

在宅医療支援システム研究会次第

日時 平成31年5月28（火）

18時30分～

場所 介護老人保健施設くろかみ 研修室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告・紹介事項

(1) 委員の紹介

(2) 新見市在宅医療・介護連携支援センター事業について（医師会受託）

(3) 新見市認知症地域支援事業について（医師会受託）

(4) 新見市情報連携システム推進事業について（医師会受託）

(5) 健康相談会について（そうごう薬局 川本様）

(6) 災害に強い地域づくり講座について（新見市社会福祉協議会 池田様）

(7) その他

4 協議事項

(1) Z連携の晴れやかネット（地域ケアキャビネット）への移行について

(2) 糖尿病への取り組みについて

(3) その他

5 その他

次回開催日

平成31年6月 日（ ）

新見地域在宅医療支援システム研究会委員名簿

H31. 4. 1 現在

所 属		委員名	備 考
新見医師会		太田 隆正	認知症サポート医
		大手 國榮	
新見公立大学看護科		金山 時恵	
		杉本 幸枝	
岡山県薬剤師会 新見支部		川本 和明	
介護施設代表（特別養護老人ホーム）		渡部 勝吉	
		小川 修司	
		藤村 晃	
		福田 孝幸	
		榎 太一	
訪問看護ステーション		小郷寿美代	
岡山県理学療法士会 新見地域代表		小林まり子	
岡山県作業療法士会 新見地域代表		石田 辰彦	
岡山県介護支援専門員連絡協議会 新見地域代表		高柴 大輔	
岡山県備北保健所新見支所		小椋 泉	
新見市	市民課（医療）	船越智江子	
		泉 浩二	
	介護保険課	後藤 吉明	
		大原 勲之	
	健康づくり課	長谷川美幸	
		福田真由美	
	情報管理課	富谷 保	
		林 浩二	
新見市社会福祉協議会		福本寿美子	
(株) エヌディエス		水上 則計	

事業計画書

委託事業者名（一般社団法人 新見医師会）

事業名	平成31年度 在宅医療・介護連携推進事業
事業実施期間	平成31年4月1日 ～ 平成32年3月31日
目的	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進することを目的とする。
事業計画	<p>【(1)地域の医療・介護サービス資源の把握】 地域の医療機関、介護事業所等の住所、機能等を把握し、これまでに自治体等が把握している情報と合わせて、リスト又はマップを作成する。 ・作成済みの「在宅医療連携ガイド（在宅医療地域資源マップ含む）」の修正・変更 ・正誤表の作成・配布 ・地域の医療・介護関係情報共有の支援</p> <p>【(2)医療・介護関係者の情報共有の支援】 情報共有の手順等を定めた情報共有ツールを整備する等、地域の医療・介護関係者の情報共有を支援する。 ・H29.3月版新見版情報共有書の利用促進・普及啓発・相談支援 ・Z連携の利用促進・普及啓発・相談支援 ・情報共有アンケート調査の実施</p> <p>【(3)在宅医療・介護連携に関する相談支援】 地域の在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営を行い、地域の医療・介護関係者、地域包括支援センター等からの、在宅医療・介護連携に関する事項の相談の受付を行う。また、必要に応じて、退院の際の地域の医療関係者と介護関係者の連携の調整や、患者・利用者又は家族の要望を踏まえた、地域の医療機関等・介護事業者相互の紹介を行う。さらに、相談対応の窓口やその役割が関係者等に明確に理解されるよう名称を設定し、関係者に周知する。 ・入退院ルール改訂版の普及啓発 ・入退院時の連携支援</p> <p>【(4)医療・介護関係者の研修】 地域の医療・介護関係者の連携を実現するために、多職種でのグループワーク等の研修を行う。 ・医療・介護従事者への研修会 年1回程度 ・多職種連携会議 年3回程度</p>

事業計画書

委託事業者名（一般社団法人 新見医師会）

事業名	平成31年度 新見市認知症地域支援事業
事業実施期間	平成31年4月1日 ～ 平成32年3月31日
目的	認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護等の連携強化による、地域における支援体制の構築と認知症のケア向上を図るための取り組みを推進する事を目的とする。
事業計画	<ol style="list-style-type: none">① 認知症の人とその家族の相談・支援<ul style="list-style-type: none">・地域の方からの相談に応じられる体制を作り、相談支援を行う。② 認知症支援体制の構築<ul style="list-style-type: none">・地域包括支援センターの認知症地域支援推進員と協議し、認知症の方の支援体制を検討する。・認知症カフェへの協力。③ 認知症初期集中支援チームとの連携<ul style="list-style-type: none">・認知症初期集中支援チームと情報共有を行い、連携しながら認知症の方への支援を推進する。④ 認知症ケアに携わる多職種協働のための研修事業<ul style="list-style-type: none">・地域の研修会等への協力。⑤ 認知症ケアパスの普及<ul style="list-style-type: none">・認知症ケアパスの見直しを検討し、機会を捉え普及啓発を行う。

事業計画書

事業名	平成31年度 情報連携システム推進事業補助金
事業実施期間	平成31年4月24日 ～ 令和2年3月31日
目的	<p>移動に多大の時間を要する中山間地域であり、介護保険事業所が点在し、医療機関が市中心部に集中しており、かつ、医療・介護従事者も少ない新見地域において、ICTを活用した在宅医療・介護連携の推進、地域包括ケアシステムの構築を目指す。</p> <p>ICTの活用には、弊会が運用しているクラウド型情報共有システム「Z連携」、テレビ会議システム「にいみ広域遠隔会議システム」を利用し、入退院時の多職種連携や、サービス担当者会議、日常生活の様子等の情報共有を推進する。</p>
事業計画	<p>(1) ICTを活用した連携推進の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護従事者の参加する会議で推進方法・システム改修等について検討年3回 <p>(2) Z連携を活用した連携の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Z連携の運用（IDの発行・管理） ・Z連携のシステム改修 ユーザビリティの改良 <p>(3) にいみ広域遠隔会議システムを利用した連携の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にいみ広域遠隔会議システムの運用（スケジュール管理、日程調整含む） ・利用後アンケート調査

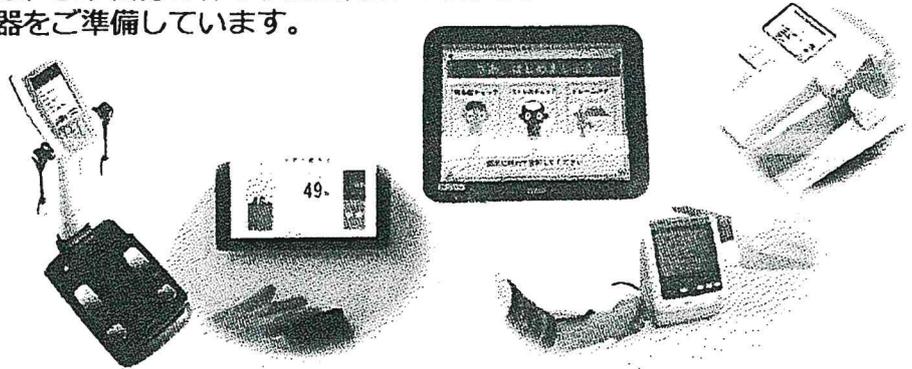
地域の皆さまの健康づくりを全力で応援します。

とうとう薬局では、地域の皆さまに向けて、
さまざまな健康に関する取り組みを行っています。



健康チェック

- ・健康づくりの一步は、まず自分の体の状態を知ることから。
さまざまな測定機器をご準備しています。
- ・血管年齢
- ・血圧・血管機能
- ・脳年齢
- ・もの忘れ度
- ・体組成計
- ・骨チェック
- ・口コモチェック



健康・栄養相談

お酒をよく飲む、メタボなお腹が気になる…など、体型や体調の変化など、気になることはございませんか？
手軽にできる運動に関するアドバイスや、食生活については栄養のプロ、管理栄養士にご相談いただくことができます。



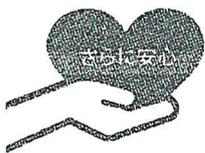
健康増進

「高血圧」「脂質異常症」「肌荒れ」など、皆さまの身近な健康に関するテーマで、勉強会を開催しています。
テーマは、季節的なものを中心に、皆さまからのリクエストも受け付けています。
また、血圧計や血糖測定器など、医療機器の正しい使い方や計るときのポイントについても、ご案内しています。



お薬相談

処方箋の必要なお薬はもちろん、市販のお薬や健康食品、サプリメントに至るまで、お気軽にご相談ください。
眠くならない風邪薬の選び方はもちろん、お薬の飲み方や保管の仕方、飲み忘れ対策など、いつでもお尋ねください。



地域の皆さまがご自身の体の状態を知り、健康づくりを楽しく学びながら取り組んでいただけるように、個別のご要望にもお応えします。
薬局内だけでなく、地域のイベントはもちろん、公民館、高齢者施設、集会所などで、出張健康教室をおこなっています。お気軽に、ご相談ください。
(過去の実施例：市の福祉イベント、ガス展、商業施設、老人会など)



1.健康サポート薬局の概要

健康サポート薬局の理念

● 健康サポート薬局の基本理念
 地域包括ケアシステムにおける地域住民の身近な健康づくりの相談相手となる薬局

● 健康サポート薬局とは

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する施行規則 第1条第2項第5号

▶ 患者が継続して利用するために必要な機能及び個人の主体的な健康の保持増進への取組みを積極的に支援する機能を有する薬局



- ▶ かかりつけ薬剤師・薬局の基本的な機能を有する薬局
- ▶ 地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局

健康サポート薬局

「患者のための薬局ビジョン」

～「門前」から「かかりつけ」そして「地域」へ～

健康サポート機能

- ★ 国民の病気の予防や健康サポートに貢献
 - ・要指導医薬品等を適切に選択できるような供給機能や助言の体制
 - ・健康相談受付、受診勧奨・関係機関紹介等

高度薬学管理機能

- ★ 高度な薬学的管理ニーズへの対応
 - ・専門機関と連携し抗がん剤の副作用対応や抗HIV薬の選択などを支援等

かかりつけ薬剤師・薬局

服薬情報の一元的・継続的把握

- ★ 副作用や薬量の継続的な確認
- ★ 多剤・重篤効果や相互作用の防止
- ICT(電子版お薬手帳等)を活用し、患者がかかる全ての医療機関の処方情報を把握
- ・一般用医薬品等を含めた服薬情報を一元的・継続的に把握し、薬学的管理・指導

24時間対応・在宅対応

- ★ 夜間・休日、在宅患者への対応
 - ・24時間対応
 - ・在宅患者への薬学的管理・服薬指導
- ※ 地域の薬局・地区薬剤師会との連携のほか、へき地等では、相談受付等に当たり地域包括支援センター等との連携も可能

★ 薬費照会・処方提案

★ 副作用・服薬状況のフィードバック

医療機関等との連携

・医療情報連携ネットワークでの情報共有

★ 医薬品等に関する相談や健康相談への対応
 ★ 医療機関への受診勧奨



新見地域在宅医療支援システム研究会

医療ネットワーク岡山

晴れやかネット ご紹介資料

2019年5月28日

株式会社 両備システムズ

ヘルスケア事業部 地域連携ソリューション部





本日のご紹介内容

- 晴れやかネット概要紹介
- ケアキャビネット概要紹介
- 晴れやかネット全体活用イメージ（案）
- 介護認定情報連携について

1. 晴れやかネット概要紹介

①晴れやかネットの全体イメージ

急性期治療

リハビリ治療

一般治療

在宅治療・経過観察

基幹病院

回復期・維持期病院

地域の病院

介護サービス施設

居宅介護支援事業所

地域包括支援センター

訪問看護ステーション

診療所

調剤薬局

病名情報

基本機能

- 患者情報は各医療機関の連携サーバ上に存在します。
- 各医療機関は、晴れやかネットポータルを經由して電子カルテの診療情報（診療記録・画像診断情報等）を参照します。

シェアメド

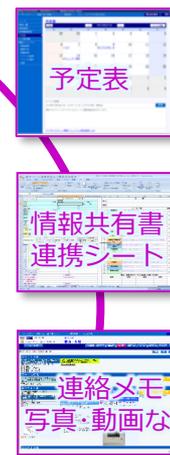
- 患者情報はデータセンターに存在します。
- 各医療機関は晴れやかネットポータルを經由して処方や病名等のレセプト情報、検査結果等を参照します。
- 既往歴、服薬指導歴等の記載や文書ファイル等の登録が可能です。

ケアキャビネット（拡張機能）

- 患者情報はデータセンターに存在します。
- 各施設は晴れやかネットポータルを經由して情報共有書や連携シート、在宅訪問時の写真や動画、患者予定表等の医療介護情報を参照します。

参加医療機関

- ・太田病院
- ・新見クリニック
- ・新見市国保健康保険湯川診療所
- ・新見中央病院
- ・西井山陽堂薬局
- ・長谷川記念病院
- ・渡辺病院

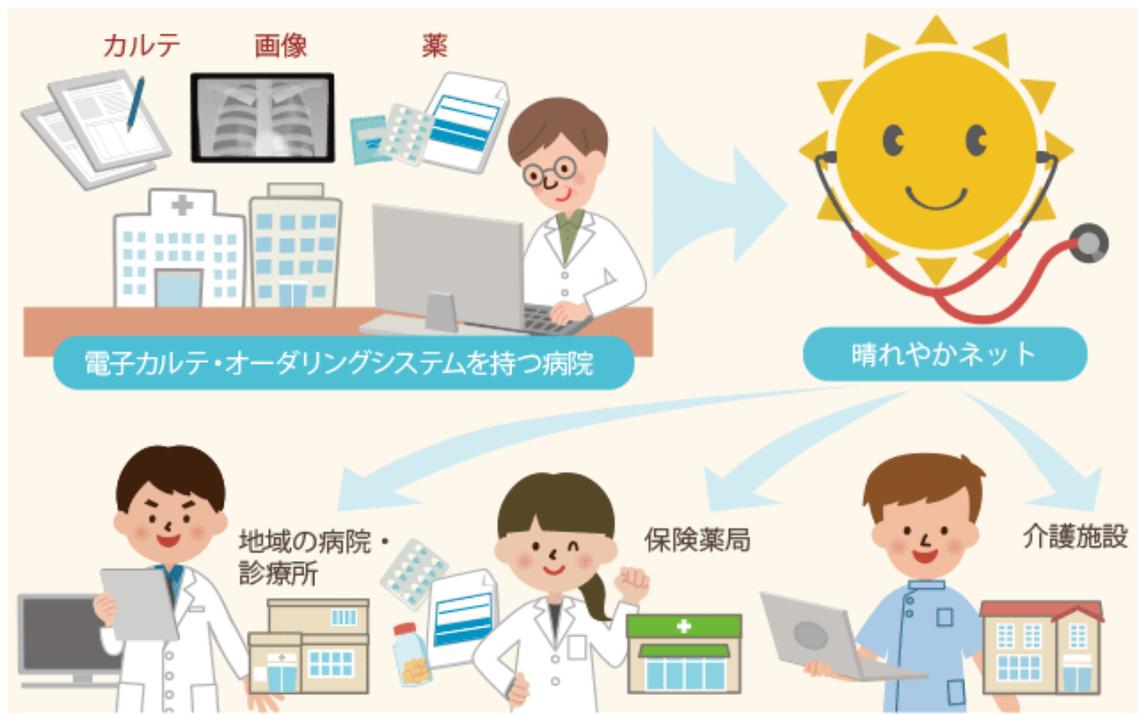


1. 晴れやかネット概要紹介

②晴れやかネット（基本機能）とは

- 患者さんの同意のもとに、各医療機関に保管されている医療情報を高度に暗号化して、インターネットで結び、相互に共有する事により診療に役立てるための仕組みです。
- 平成25年より岡山県、岡山県医師会、岡山県病院協会の三者協働で設立した、「一般社団法人医療ネットワーク岡山協議会」が運営しています。
(晴れやかネットホームページ <https://hareyakanet.jp/>)

晴れやかネットの構成イメージ



各施設に別々に保管されている患者さんご本人の情報を医療機関（会員施設）間で共有する仕組みです。情報の公開・参照には患者さんの同意が必要です。

診療情報連携システム

- HumanBridge（富士通）
- ID-Link（NEC）
- シェアメド（両備システムズ）

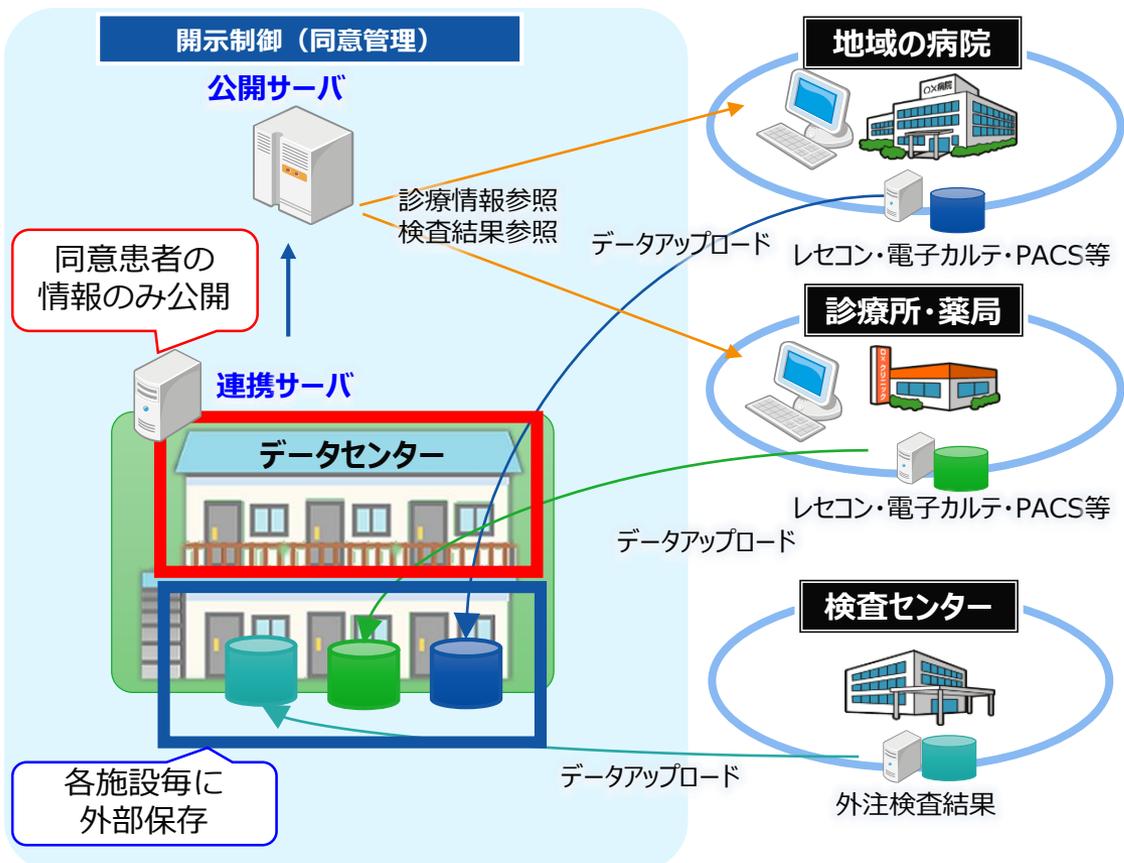
渡辺病院で稼働中（ID-Link）

1. 晴れやかネット概要紹介

③ シェアメド（小規模医療機関向け 地域連携システム）とは

- ・小規模医療機関（地域の病院・診療所・薬局等）が診療情報を双方向で連携を行う地域連携システムです。
- ・各医療機関のレセコン、電子カルテ、検査センター等の情報を活用して情報共有を行います。

システム構成図



診療情報参照画面

公開期間	全施設	最新化
検索日:	2017	2018
処方	1	1
注射	1	1
経口	1	1
移動	1	1
手入力	1	1
検査	1	1
記事	1	1
ファイル	1	1
画像	1	1

処方

2017/03/27

■高橋クリニック

処方

ジェスニア錠50mg 1錠/日
4日分

処方

チアグリニド錠30mg「日医工」8錠/日
4日分

処方

アムロピジン錠5mg「F&S」 1錠/日
4日分

処方

スチックセーラA

検査結果参照画面

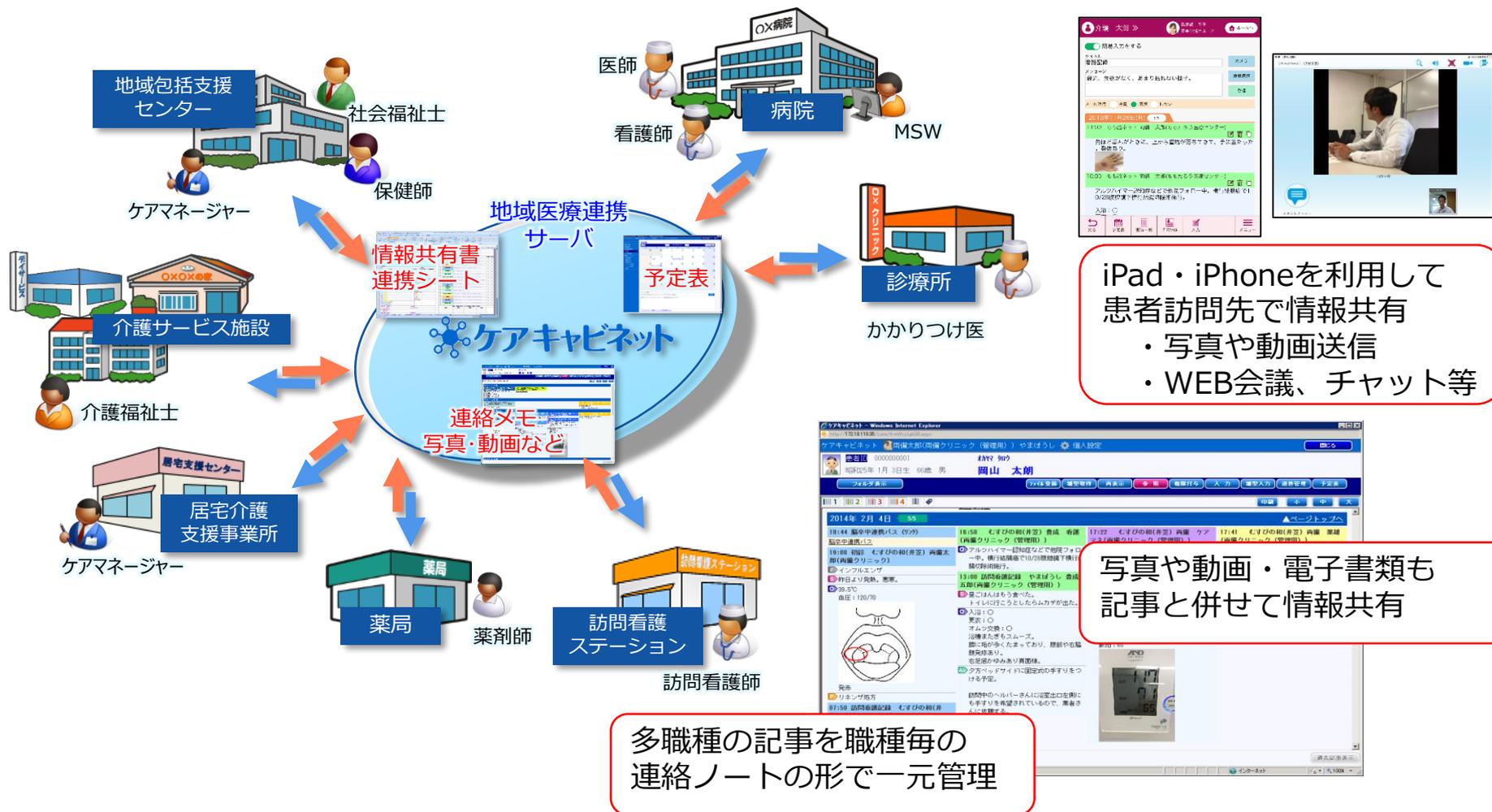
項目	基準値	2017/02/13	2017/02/20	2017/02/24
赤血球数	4000~5000	1200	6000	7100
白血球数	380~480	421	415	528
ヘモグロビン	11.5~14.5	10.8	13.5	14.8
HbA1c	34.0~45.0	35.5	41.7	48.0
血小板数	15.0~40.0	21.4	20.7	23.2
MCV	82~101	84	100	87.1
MCH	26.8~34.0	25.7	32.5	28.0
MCHC	30.9~36.2	30.4	32.4	32.2
手携血液検査: 糖化HbA1c				
HbA1c	0.0~1.6	0.2	0.5	0.6
EsRin	0.0~6.0	0.7	1.7	3.2
Neut	39.4~74.0			
Lymph	25.0~50.0			
Mono	0.0~9.0			
AST (GPT)	10~35			
ALT (GPT)	7~42			
ALP	110~360			
γ-GT (γ-GTP)	5~40	24	20	108

長谷川記念病院で稼働中

1. 晴れやかネット概要紹介

④ケアキャビネット（拡張機能）とは

- 医療・介護の関係者が、患者の療養情報が記載されている連携シートなどを用い、患者の情報を共有するシステムです。
- 平成26年より、晴れやかネットのインフラを活用して県事業として運営しています。



2. ケアキャビネット概要紹介

①岡山県での利用状況

- 現在、6地区（岡山市、井笠地区、高梁市、総社市、備前市、玉野市）で、医師・訪問看護・ケアマネ・保健師・ヘルパーなどが参加し、多職種連携に活用されています。



	施設数	利用者数	登録患者数
岡山市医療介護（岡山市）	22	122	12
むすびの和（井笠地域）	135	493	387
やまぼうし（高梁市）	65	202	119
きびきび（総社市）	148	451	461
グリーングラス（備前市）	27	81	69
めばるネット（玉野市）	16	88	4
計	413	1,437	1,052

平成31年4月30日現在

2. ケアキャビネット概要紹介

②情報共有書作成機能（患者療養情報登録）

ケアキャビネットには情報共有書作成のためのプロフィール情報を入力画面を実装しています。パソコン入力だけでなく、iPad・iPhoneを利用して患者訪問先での入力も可能としています。

患者プロフィール登録画面（パソコン版）

分類	プロフィール情報	
共通プロフィール	日常生活の自立度	全編集
アセスメント	障害老人の日常生活自立度（寝たきり度）：J 2	編集
検査結果	障害老人の日常生活自立度 更新日：2018/06/04	編集
連携情報	認知症老人の日常生活自立度：Ⅲ b	編集
介護情報	認知症老人の日常生活自立度 更新日：2018/06/26	編集
	介護度：要支援 2	編集
	認定日：2016/01/10	編集
	認知症の中核症状	全編集
	短期記憶：問題なし	編集
区分	日常意思決定認知能力：自立	編集
バイタルサイン	意思伝達能力：伝えられる	編集
日常生活の自立度	認知症の周辺状況	全編集
認知症の中核症状	認知症の有無：有	編集
認知症の周辺状況	妄想	編集
精神・神経症状	介護への抵抗	編集
Barthel Index	徘徊	編集
意欲指標 (Vitality Index)	Barthel Index	全編集
生活機能評価	食事：5	編集
全身状態評価スケール	車椅子からベッドへの移動：10	編集
MMSE		
DASC-21		

患者プロフィール登録画面（iPad・iPhone版）

岡山 太郎 >> 両備 太郎 デモグループ ホームへ

連携情報 プロフィール

分類 共通プロフィール 入力済のみ表示

共通プロフィール

基礎情報

- 身長：180cm
- 体重：80kg
- 血液型（A B O式）：A型
- 血液型（R H式）：+
- 体表面積：2.0㎡
- BMI：24.7
- 移送方法：
- 処方管理：
- かかりつけ医療機関名①：両備クリニック
- かかりつけ医師名①：岡山 一郎
- かかりつけ医療機関名②：両備南医療センター
- かかりつけ医師名②：豊成 医師
- 担当介護支援専門員 施設名：両備介護支援センター
- 担当介護支援専門員 氏名：岡山 花子
- 担当民生委員 地区名：岡山市南区

戻る 履歴登録

モバイル端末に関して、晴れやかネットではセキュリティの関係から、**iPad・iPhoneのみ利用可（Androidは利用不可）**としています。

2. ケアキャビネット概要紹介

③情報共有書作成機能（情報共有書の双方向連携）

ケアキャビネットには患者プロフィール業務で登録した情報を各地域の情報共有書（EXCEL）の雛形ダウンロード時に反映させる仕組みを実装しています。

また、情報共有書（EXCEL）を作成してケアキャビネットにアップロードした際に、設定された項目を患者プロフィール情報に自動反映させる仕組みも実装しています。

ケアキャビネット 連携パス雛形一覧画面

連携パス雛形

データをセットしてダウンロード

共通
主治医意見書.xls
もも脳ネット
大腿骨頸部骨折連携パス.xls
脳卒中連携パス.xls
脳卒中連携パス使用前の設定手順.pdf
超便利かわんだあ.xls
むすびの和
☆ポリシー☆(H28.8.25).docx
☆同意書 (H28.8.25).doc
むすびの和(井笠版) 試行版3_26.xls
むすびの和(井笠版) 試行版3_26[意見シート].xls
むすびの和_201507版(EXCEL).xlsx
むすびの和_公式版.xls
やまぼうし
情報共有書改訂(H29.3.6).xlsx
情報共有書改訂(H30.6.29).xls
高梁版情報共有書.xls

高梁版情報共有書

氏名 内藤 太郎
住所 岡山県岡山南南区豊成町1-1-1
TEL 086-264-0133

生年月日 1978年11月18日
性別 男
身長 176 cm
体重 75 kg

職業 会社員
職名 営業部長

電話番号 086-264-4444

連絡先 携帯電話 090-1234-5678

家族構成 妻と長男夫婦の4人暮らし。孫は同居。仕事の関係で別居。

生活習慣 よく歩くことが多い

情報共有書のダウンロード時に、登録されているプロフィール情報が自動反映されます。

ファイル登録画面

ファイル登録

ファイル C:\Users\Administrator\Desktop\情報共有書改訂(H29.3.6).xls 参照

インデックス 情報共有書改訂(H29.3.6)

種類 デモグループ

登録日時 2018年06月06日 日時区分

※選択を管理している場合は、進捗を更新してください。

メール送信対象者選択

記事参照画面

2018年 6月26日(火) 1/1

10:43 情報共有書改訂(H29.3.6)_連携項目(リソ) 両備 太郎(両備クリニック) 情報共有書改訂(H29.3.6)_連携項目.xlsx

患者プロフィール画面

患者プロフィール

連携情報 | プロファイル

分類 共通プロフィール

プロフィール情報

現病歴 全編集

アセスメント 編集

検査結果 編集

連携情報 編集

介護情報

現病歴:
現在は血圧も安定している。右手に痺
★既往歴(年齢、診断、経過・輸血有無)
2型糖尿病○型肝炎
家族歴:
妻と長男夫婦の4人暮らし。孫は同居
仕事の関係で別居。
生活習慣:
よく歩くことが多い

情報共有書に入力した情報が患者プロフィール情報に自動反映されます。

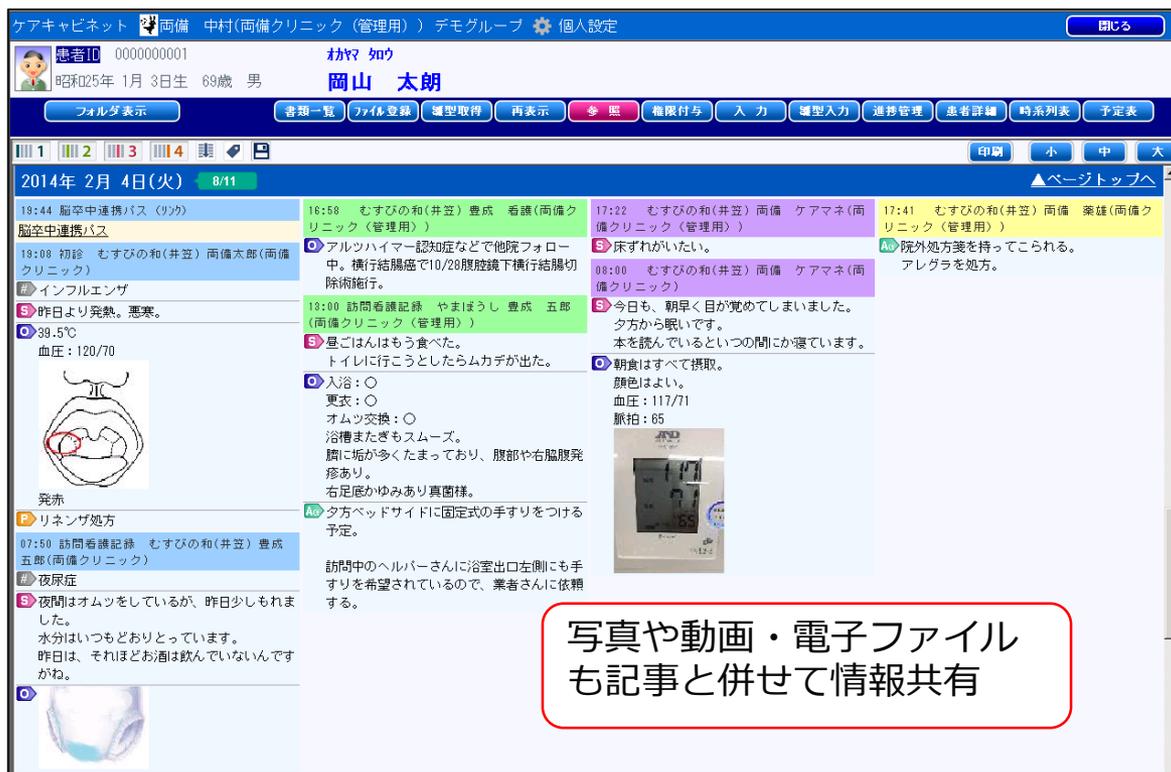
2. ケアキャビネット概要紹介

④多職種との情報共有（利用職員の記事閲覧）

ケアキャビネットには医師・看護師・薬剤師など院内のスタッフのみでなく、ケアマネ、ヘルパー等多施設・多職種の情報をも1画面で管理する形となっています。

連絡ノートのような情報や、医療・介護連携シートのEXCEL等の電子ファイル、褥瘡箇所やベッド状態等のデジカメ写真やリハビリ歩行状態の動画等を1画面で共有します。

記事閲覧画面（パソコン版）



ケアキャビネット 両備 中村(両備クリニック(管理用)) デモグループ 個人設定

患者ID 000000001 名前 如何 岡山 太郎
昭和25年 1月 3日生 69歳 男

フォルダ表示 書類一覧 ファイル登録 複製取得 再表示 参照 権限付与 入力 履歴入力 進捗管理 患者詳細 時系列表 予定表

2014年 2月 4日(火) 8:11

18:44 脳卒中連携バス(リカ) 脳卒中連携バス

18:58 むすびの和(井笠) 豊成 看護(両備クリニック(管理用))

17:22 むすびの和(井笠) 両備 ケアマネ(両備クリニック(管理用))

17:41 むすびの和(井笠) 両備 薬師(両備クリニック(管理用))

19:00 初診 むすびの和(井笠) 両備 太郎(両備クリニック)

08:00 むすびの和(井笠) 両備 ケアマネ(両備クリニック)

18:00 訪問看護記録 やまぼうし 豊成 五郎(両備クリニック(管理用))

07:50 訪問看護記録 むすびの和(井笠) 豊成 五郎(両備クリニック)

18:00 訪問看護記録 やまぼうし 豊成 五郎(両備クリニック(管理用))

07:50 訪問看護記録 むすびの和(井笠) 豊成 五郎(両備クリニック)

夜尿症

夜間はオムツをしているが、昨日少しもれしました。水分はいつもどおりとっています。昨日は、それほどお酒は飲んでいないです。がね。

発赤

リネンゲ処方

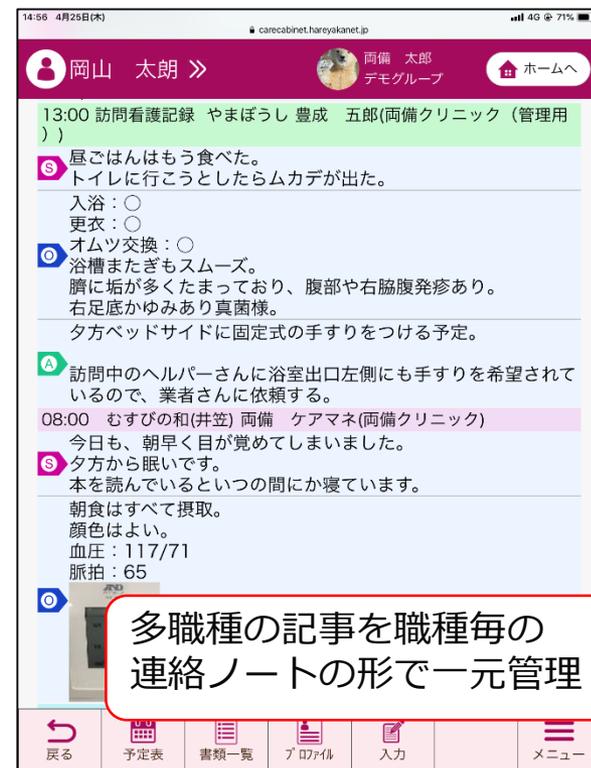
07:50 訪問看護記録 むすびの和(井笠) 豊成 五郎(両備クリニック)

夜尿症

夜間はオムツをしているが、昨日少しもれしました。水分はいつもどおりとっています。昨日は、それほどお酒は飲んでいないです。がね。

写真や動画・電子ファイルも記事と併せて情報共有

記事閲覧画面（iPad・iPhone版）



14:56 4月25日(木) carecabinet.hareyakonet.jp

岡山 太郎 両備 太郎 デモグループ ホームへ

13:00 訪問看護記録 やまぼうし 豊成 五郎(両備クリニック(管理用))

昼ごはんはもう食べた。トイレに行こうとしたらムカデが出た。

入浴:○
更衣:○

オムツ交換:○

浴槽またぎもスムーズ。臍に垢が多くなつており、腹部や右脇腹発疹あり。右足底かゆみあり真菌様。夕方ベッドサイドに固定式の手すりをつける予定。

訪問中のヘルパーさんに浴室出口左側にも手すりを希望されているので、業者さんに依頼する。

08:00 むすびの和(井笠) 両備 ケアマネ(両備クリニック)

今日も、朝早く目が覚めてしまいました。夕方から眠いです。本を読んでいるといつの間にか寝ています。

朝食はすべて摂取。顔色はよい。血圧:117/71 脈拍:65

多職種の記事を職種毎の連絡ノートの形で一元管理

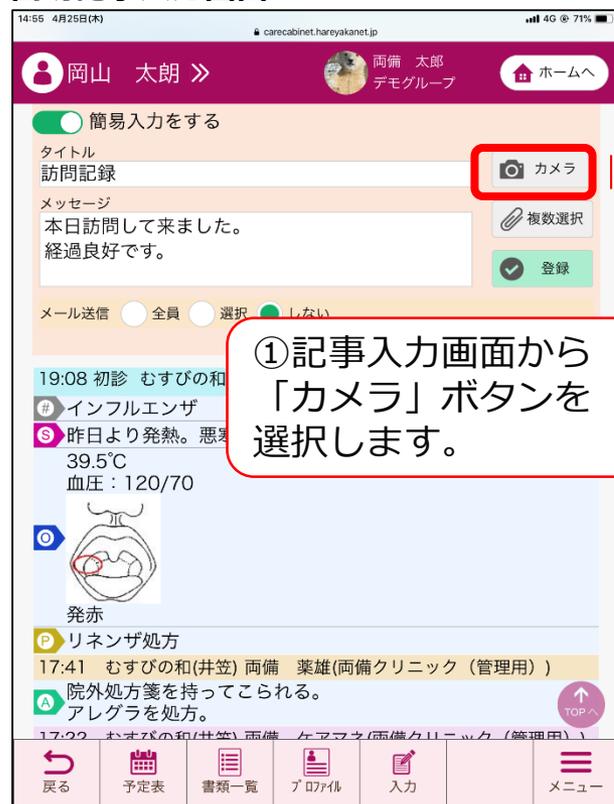
戻る 予定表 書類一覧 プロファイル 入力 メニュー

2. ケアキャビネット概要紹介

⑤多職種との情報共有（画像・動画の登録）

ケアキャビネットには記事入力と一緒にカメラ撮影した写真や動画を患者状態報告として投稿できます。褥瘡の写真やリハビリ中の様子を撮影した動画、訪問時の手書きの記録をそのまま撮影する等、様々な形で情報共有を行う事ができます。

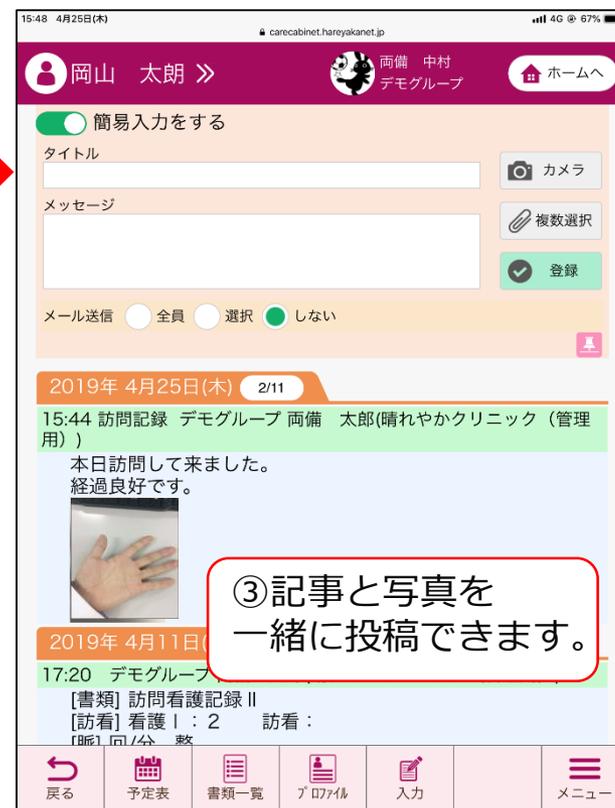
簡易記事入力画面



①記事入力画面から「カメラ」ボタンを選択します。



②写真や動画を撮影します。



③記事と写真を一緒に投稿できます。

2. ケアキャビネット概要紹介

⑥多職種との情報共有（記事投稿時の関係者への通知）

記事登録時には関係者に登録した事をメールで案内することができ、送信時には必要に応じて送信対象者を選択することができます。

記事登録後は、誰がその日の記事を読んでいるか既読確認ができます。

一覧画面を確認して、必要に応じて電話連絡を行う等の状況判断を支援します。

記事入力画面

夕方ベッドサイドに固定式の手すりをつける予定です。
訪問中のヘルパーさんに浴室出口左にも手すりを希望されているようです。

確定 印刷と確定

記事入力完了時メール送信選択画面

メール送信対象者選択

職種: 施設: メールアドレス有無

氏名	施設名	メールアドレス有無
岡山 デモ71	両備クリニック (管理用)	有
岡山 デモ72	両備クリニック (管理用)	有

登録したことを関係者にメールで案内できます。

送信しない 送信

患者記事参照画面

患者ID 0000000547 テスト
昭和30年 1月 1日生 63歳 女 テスト

フォルダ表示 ファイル登録 履歴取得 再表示

2016年11月29日(火) 1/3

21:00 むすびの和(井笠) 両備 太郎(晴れやかクリニック(管理用)) 削除
今日のご機嫌

既読職員一覧画面

既読職員一覧 2016年11月29日の記事

閲覧状況	職員氏名	施設名
未読	岡山 デモ71	両備クリニック (管理用)
未読	岡山 デモ72	両備クリニック (管理用)
18.01.11 12:42	両備 太郎	晴れやかクリニック(管理用) 両備クリニック(管理用)

登録された記事に対しての既読確認ができます。

2. ケアキャビネット概要紹介

⑦多職種との情報共有（患者予定情報）

患者様に対しての日々の予定情報（訪問・通院等）を登録して関係者間で情報共有することができます。予定に関する電子ファイルも添付できます。予定登録時には関係者に登録した事をメールで案内できます。複数患者を選択する事で、予定をまとめて登録することもできます。



予定表画面

予定表

今月 << 2015年05月 >> イベント追加

日	月	火	水	木	金	土
□ 26	□ 27	□ 28	□ 29	□ 30	□ 1	□ 2
□ 3	□ 4	□ 5	□ 6	□ 7	□ 8	□ 9
□ 10	□ 11	□ 12	□ 13	□ 14	□ 15	□ 16
□ 17	□ 18	□ 19	□ 20	□ 21	□ 22	□ 23
□ 24	□ 25	□ 26	□ 27	□ 28	□ 29	□ 30
□ 31	□ 1	□ 2	□ 3	□ 4	□ 5	□ 6

イベント詳細

2015年05月21日(木) 10:00~12:00	通院	変更
腰痛のリハビリ		
2015年05月29日(金) 15:14	両備太郎	

予定表イベント登録画面

イベント登録

* は必須項目です。

タイトル 通院

日付 平成 26 年 12 月 12 日

時間 時 分 ~ 時 分

内容 腰痛のリハビリ

添付

アイコン

一括設定 当該患者に設定 自分に閲覧権限のある患者に設定

一括対象患者

<input checked="" type="checkbox"/>	患者ID	カナ氏名	漢字氏名	生年月日	年齢	性別
<input checked="" type="checkbox"/>	0000000002	クサノ シロ	倉敷 次郎	S03.03.03	88	男
<input checked="" type="checkbox"/>	0000000001	オガワ アキ	岡山 太郎	S25.01.03	66	男
<input checked="" type="checkbox"/>	0000000143	オガワ アキ	空岡 花子	T02.02.02	103	女

メール送信 職種: 施設:

<input checked="" type="checkbox"/>	氏名	施設名	メールアドレス有無
<input type="checkbox"/>	晴れやか 太郎	晴れやかクリニック (管理用)	有
<input type="checkbox"/>	両備 英雄	両備クリニック (管理用)	有
<input type="checkbox"/>	豊成 五郎	岡山赤十字病院, 両備クリニック (管理用)	有

イベント内容の登録ができます。添付ファイルの登録もできます。

複数患者の一括登録、登録時の関係者へのメール案内ができます。

2. ケアキャビネット概要紹介

⑧グループウェア（チャット機能）

電子会議室として複数人で1つのグループを作り、そのメンバー間でチャットを行うことができます。投稿記事に対しての既読状況の確認もできます。
個人宛として、1対1のチャットを行うことができます。
ファイルの添付、チャットを記載した事をメールで案内することができます。

チャット画面

チャット

会議室（複数人） **追加** デモ会議室 **最新**

デモ会議室
在宅会議

投稿
メッセージ
入力エリア拡大

添付 参照... 削除

メール通知しない **投稿**

5/17(水) 14:19 岡山 デモ7 1 GSX 11/17
両備クリニック（管理用） **既読**

こんにちは。

説明会、よかったですね。
同じ悩みを共有できてよかったです。

11/17 5/17(水) 14:17 岡山 デモ7 2
両備クリニック（管理用）
こんにちは。

17 5/17(水) 14:17 岡山 デモ7 3
両備クリニック（管理用）
こんにちは。

11/17 5/17(水) 14:15 岡山 デモ7 4
両備クリニック（管理用）
はじめまして
入りに不慣れですが、よろしくおねがいします。

添付ファイルの登録、登録時のメール通知ができます。

メンバーの既読状況の確認ができます。

グループ・個人で意見交換ができます。

2. ケアキャビネット概要紹介

⑨グループウェア（掲示板機能）

利用グループ毎の掲示板にてグループ内の情報共有・各種案内ができます。
案内に関連する資料の添付（複数登録可）ができます。

掲示板画面

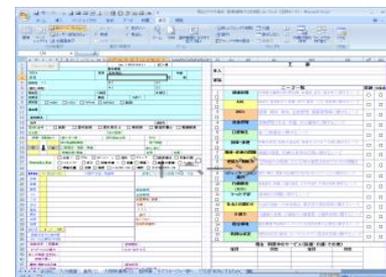
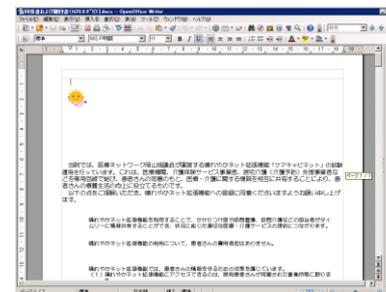
掲示板						
カテゴリ	キーワード		検索	新規登録		
タイトル	投稿者	最終投稿日時	カテゴリ	添付	返信	
参加施設一覧	両備 太郎	2017.02.23 10:15	業務連絡		5	
同意書および施設一覧	両備 太郎	2017.02.23 10:10	業務連絡	1 2	0	
同意書ひな形	岡山 デモ71	2016.08.10 09:26	業務連絡	1	2	
きびきび同意書・仮運用ポリシー	岡山 デモ71	2016.05.18 17:55	業務連絡	1 2	0	

グループ毎の掲示板として案内ができます。

掲示板詳細画面

掲示板詳細					
タイトル	投稿者	最終投稿日時	カテゴリ	添付	
同意書および施設一覧	両備 太郎	2017.02.23 10:10	業務連絡	有	
返信する 案内に対しての返信もできます。					
カテゴリ	業務連絡	投稿日時	2016.08.10 09:42:52		
タイトル	同意書および施設一覧	投稿者	両備 太郎		
内容	同意書および施設一覧を掲載します。 ダウンロードしてお使いください。				
添付1	同意書および撤回書 (H28.8.9).docx				
添付2	☆ケアキャビネット参加施設一覧(H28.7.31).xlsx				
添付3					
戻る 編集					

各種添付書類（WORD・EXCEL・PDF等）



案内に関する資料も添付ができます。

2. ケアキャビネット概要紹介

⑩グループウェア（WEB会議）

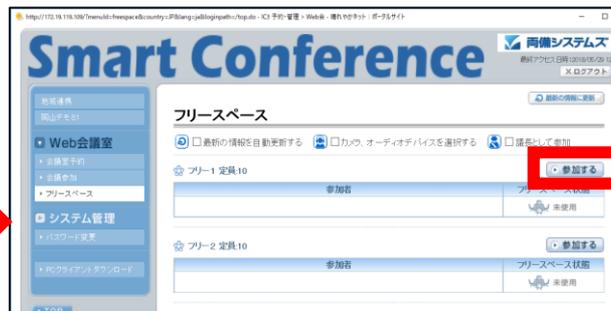
ケアキャビネットからシングルサインオンでWEB会議を利用できます。退院時のカンファレンス等、診療報酬・介護報酬算定にも活用可能です。（Canon製 IC3を利用）

パソコン利用時

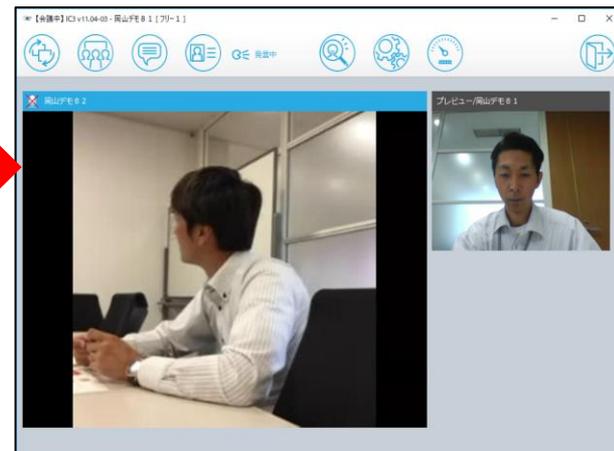
【トップ画面】



【会議室選択画面】



【WEB会議画面】



iPad・iPhone利用時

【トップ画面】



【会議室選択画面】



【WEB会議画面】



2. ケアキャビネット概要紹介

⑪ 診療情報連携システム（シェアメド）との連携

- 診療情報連携システム「シェアメド」と晴れやかネット上で患者名寄せを行う事で、病院、診療所は医療情報と介護情報を1画面で閲覧ができます。

シェアメド 記事参照画面（処方内容表示）

The screenshot shows the 'シェアメド' (ShareMed) article reference screen. At the top, the patient's name '岡山 健太' and birthdate '平成2年10月9日生(27歳)' are displayed. Below this, there is a table of public facilities (公開機関) with columns for '参照日' (Reference Date), '利用者名' (User Name), and '医療機関名' (Medical Institution Name). The table lists several entries for '両備クリニック' and '晴れやかクリニック'. A red dashed box highlights the '公開機関' dropdown menu, which is set to '全施設' (All Facilities). Below the table, there is a calendar view showing prescriptions (処方) for the date 2019/04/20. The calendar includes columns for '処方' (Prescription), '注射' (Injection), '検体検査' (Specimen Test), '移動' (Transfer), '手入力検査' (Manual Input Test), '記事' (Article), 'ファイル' (File), and '画像' (Image). A red arrow points from the text box below to the '全施設' dropdown menu.

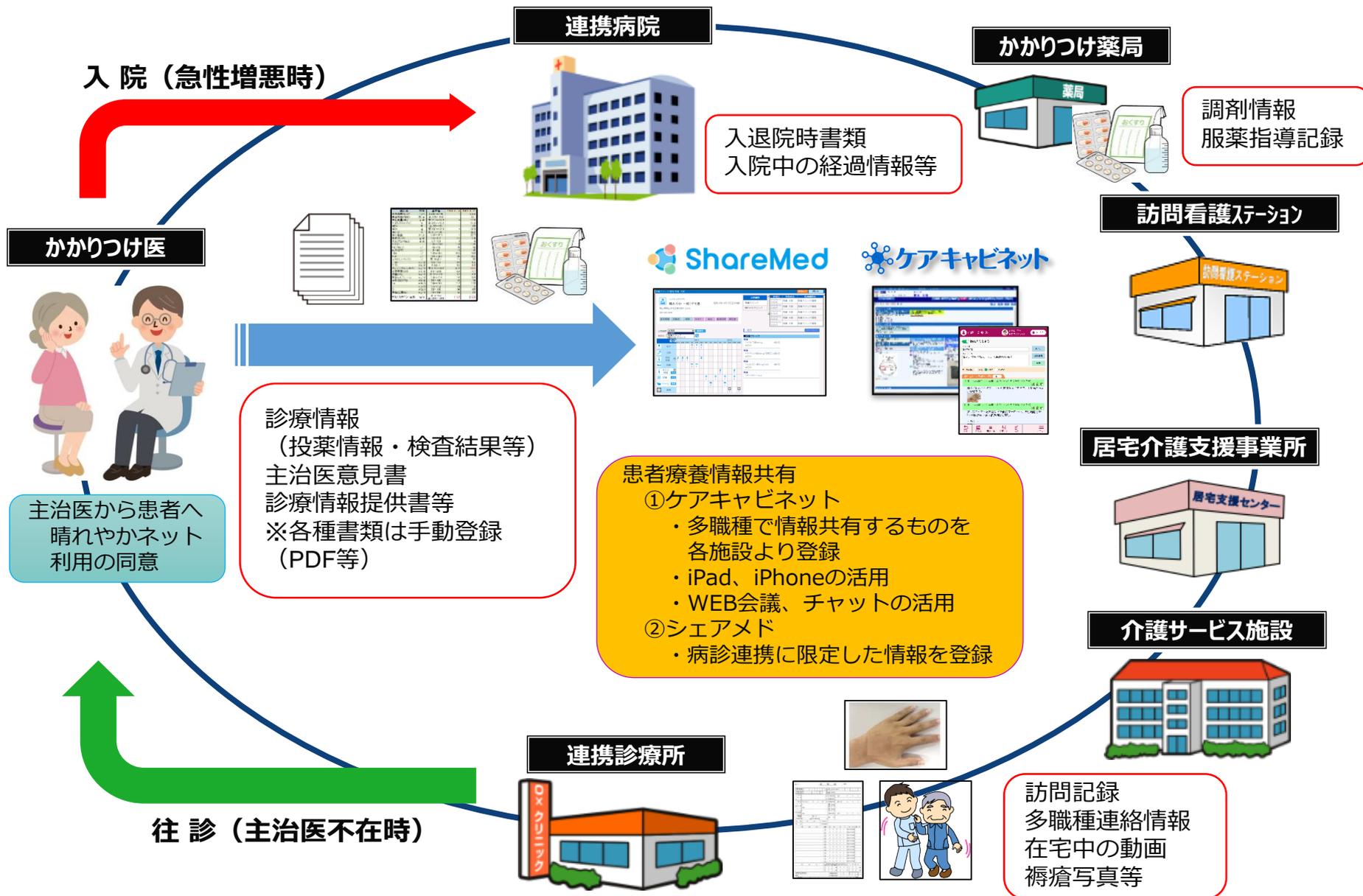
患者の名寄せを行う事で、公開施設の情報
を全施設、又は施設毎で参照できます。
(病院・診療所・薬局等複数施設同時閲覧可能)

シェアメド 記事参照画面（ケアキャビネット情報表示）

The screenshot shows the 'シェアメド' (ShareMed) article reference screen. At the top, the patient's name '岡山 健太' and birthdate '平成2年10月9日生(27歳)' are displayed. Below this, there is a table of public facilities (公開機関) with columns for '参照日' (Reference Date), '利用者名' (User Name), and '医療機関名' (Medical Institution Name). The table lists several entries for '両備クリニック'. A red dashed box highlights the 'ケアキャビネット' (Care Cabinet) information in the calendar view. The calendar includes columns for '処方' (Prescription), '注射' (Injection), '検体検査' (Specimen Test), '移動' (Transfer), '手入力検査' (Manual Input Test), '記事' (Article), 'ファイル' (File), and '画像' (Image). A red arrow points from the text box below to the 'ケアキャビネット' information in the calendar.

公開医療機関の受診状況と、介護情報の
記録状況をカレンダー形式で確認できます。

3. 晴れやかネット全体活用イメージ（案）



4. 介護認定情報連携について

① システム概要

- 介護保険の認定に関する帳票（主治医意見書、認定調査票、要介護認定通知等）を介護保険者から居宅介護支援事業所等へケアキャビネットを介して伝達します。



メリット

- 受取作業の軽減（市役所へ事業所職員が訪問する必要がない）
- 請求作業の軽減（紙で情報を交付する場合、交付に必要な手数料を請求する作業が発生）
- 交付費用負担の軽減（交付に際しての手数料が不要）
- 訪問時間の短縮（市役所への訪問時間）
- 紛失、誤送付の危険性の軽減
- 包括ケアのキーマンとなるケアマネがケアキャビネットを利用することで、利用率拡大が期待できる。

利用頻度参考資料

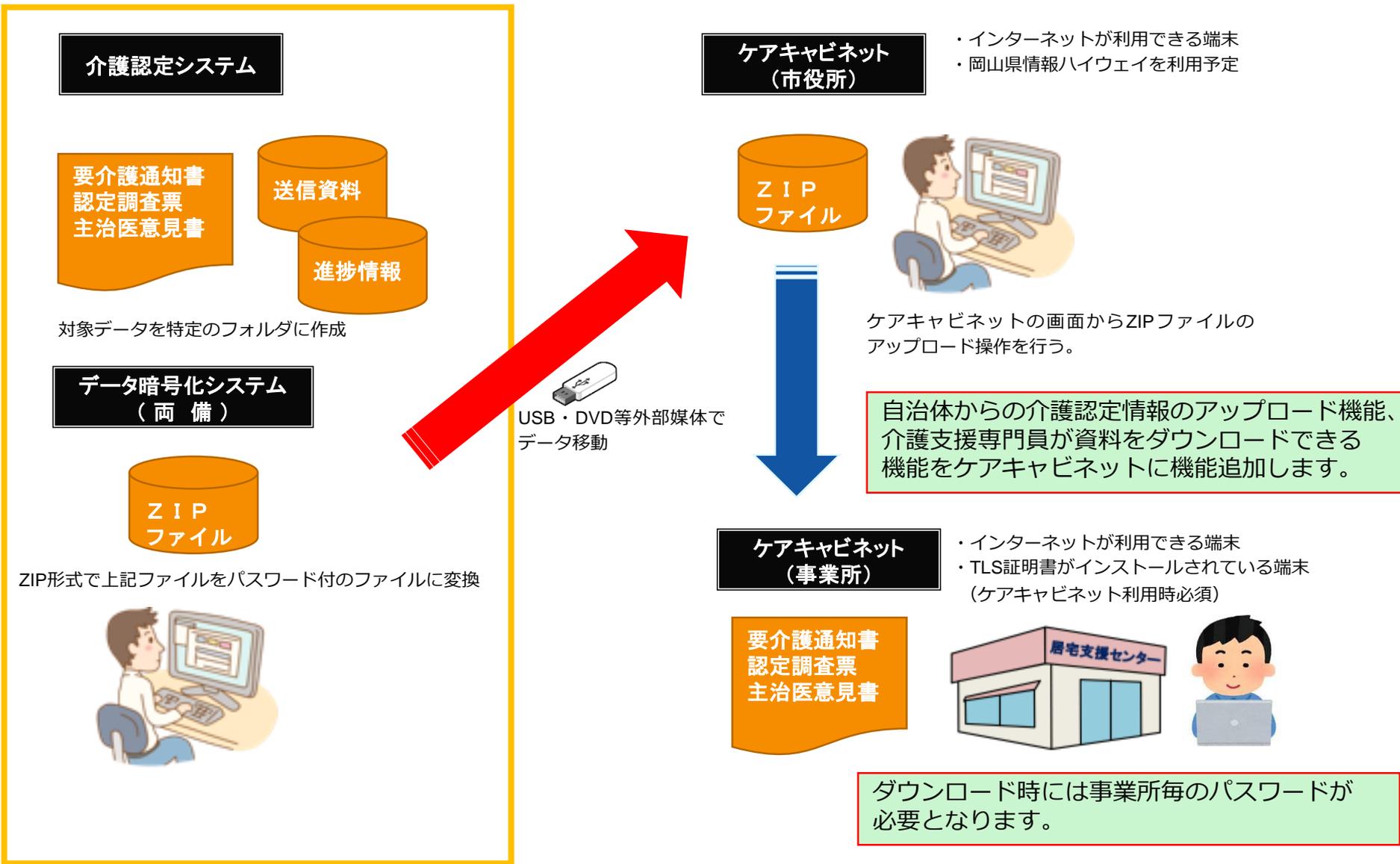
まめネット（出雲市）

認定情報送信件数 700件/月

※まめネットのオプション機能として提供しており、利用施設は「電子データによる情報提供申請書」等を介護保険課に提出して月額1780円で利用しています。

4. 介護認定情報連携について

②システム連携方式（現行案）



－お願い－

本システムの仕様は予告無しに変更されることがあります。

本書は予告無しに変更されることがあります。

本書を無断で他に転載しないようお願いします。



株式会社 両備システムズ

岡山本社：岡山市南区豊成 2 - 7 - 1 6

TEL (086)264-0133

FAX (086)264-9343

新見医師会糖尿病対策部会規約

平成31年4月19日制定

(目的)

第1条 新見医師会糖尿病対策部会（以下「部会」という。）は、新見地域の糖尿病の発症予防、合併症防止等の糖尿病対策を岡山県、新見市及び岡山県医師会等が行う活動と協働し行うことにより、新見地域の糖尿病対策がより一層推進され、市民の健康の増進と福祉の向上に資することを目的とする。

(構成)

第2条 部会は、新見医師会の役員及び会員をもって構成する。

(役員)

第3条 部会に部会長を置く。

- 2 部会長は、新見医師会医師会副会長が務めることとする。副会長が複数の場合は、理事会において1名を選任する。会員については、医師会長が部会長と協議の上指名する。
- 3 役員任期は新見医師会役員任期に合わせることとし、再選を妨げない。

(会議)

第4条 部会は必要に応じ随時開催するものとする。また、必要に応じワーキンググループを置くことがある。

(意見の聴取)

第5条 部会は、必要があると認められるときは、委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聞くことができる。

(細則)

第6条 本規約に定めるものの他、部会の運営に関し必要な事項は、部会で承認を得ることとする。

(庶務)

第7条 部会の庶務は、新見医師会事務局が担当する。

糖尿病対策部会を新設

新見医師会 予防に専門医の連携強化

新見医師会（太田隆正会長）は、今年度、糖尿病対策部会を新設。第1回部会が19日に高尾の介護老人保健施設くろかみ研修室で開かれた。

患者や家族の生活に悪影響を及ぼすだけでなく、医療費の増加につながる。一層の予防や早期発見に取り組みたいとあいさつした。写真左。続いて、部会の規約を承認。県、市、県医師会が行う活動と協働して糖尿病対策を推進することを決めた。

と、重症化で透析患者が増えていること、透析は患者1人に年間およそ500万円が掛かること、平成28年度の市の医療費は1億7000万円だったことなどを伝えた。

更に、市が効果的、効率的な対策事業を行えるよう医学的観点からの指導や助言、患者が専門医療を受けられる体制づくりなどを求めた。

次に、糖尿病専門医の太田医師が県糖尿病対策専門会議について話し、「昨年3月に糖尿病性腎症重症化予防プログラムを作成し、重症化リスクの高い医療機関未受診者、治療中断者を治療に結び付ける内容だが、まだ進んでいない。かかりつけ医と連携して取り組まなければならぬ」と呼び掛けた。

今年度は医療関係者、養護教諭、ケアマネージャーを対象に研修会を開いて県の取り組みを周知するほか、子供の頃からの生活習慣が大切なことから市教委に協力を求め、小中学校に向いて糖尿病講座を行う。

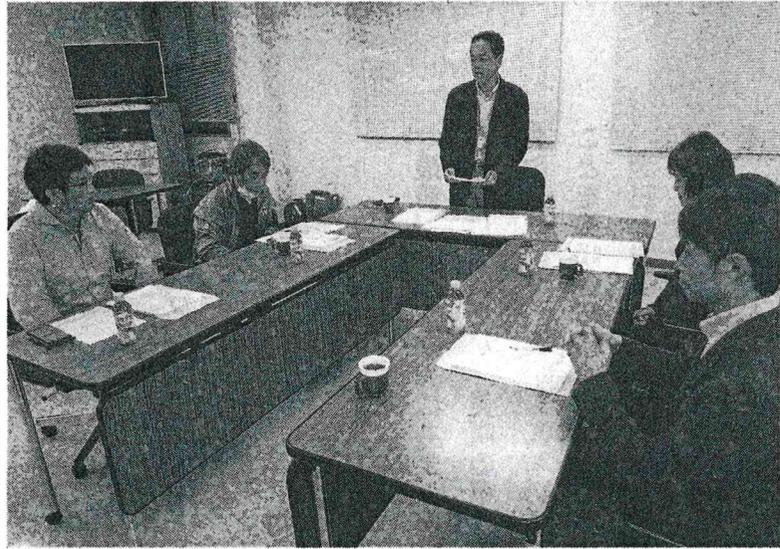
疑いがある人の割合が県下で最も高いことから、専門医の連携を強化して発症や合併症を予防しようと設けた。同医師会が部会を置いたのは初めて。

このあと、船越市民課長が市の現状を説明。健康増進計画を立てて予防講座を開いたり、健診結果で糖尿病が疑われる人に受診を勧めたりしているが、患者や予備群の増加に歯止めが掛からないこと

次に、糖尿病専門医の太田医師が県糖尿病対策専門会議について話し、「昨年3月に糖尿病性腎症重症化予防プログラムを作成し

部員は同医師会副会長の吉田徹医師（内科・吉田医院）、児玉州平医師（眼科・児玉医院）、太田徹医師（内科・太田病院）、津崎龍一郎医師（内科・新見中央病院）の4人。吉田医師が部会長を務める。

初の部会には全部員、同医師会事務局3人のほか、市内の現状を伝えるため新見市の船越智江子市民課長が出席。まず、吉田部会長が「糖尿病は自覚症状がないまま進行して合併症を引き起こし、



（小割）